

9月も猛暑の日が続き、熱中症対策で外遊びができない日が多くありましたが、お彼岸を過ぎてやっと秋の気配が感じられるようになってきました。日々の授業に加え、バス旅行(1~4年)、陸上記録会(6年)、学習発表会、ふるさと祭りでの発表などの行事を計画しています。学校や地域での活動を通して、児童たちが「わかった・できた」「活躍した」を実感し、自己有用感が高まっていく2学期にしていきたいと考えています。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 第3回学校運営協議会(9/20(金)・美星中)

※第2回は7/26に開催。職員研修(美星ワールドワーク)について協議しました。

小学校・中学校合同で全体会を行った後、小学校部会・中学校部会に分かれて協議しました。全体会では、各学校の取組と学校生活アンケート結果について、写真や資料を交えながら説明しました。小学校からは、次のことについて説明しました。

### 全体会

#### 【わかる授業・できる授業】

- ・校内研究(算数科)・ペアやグループで考えを交流する場の設定
- ・タブレットの効果的な活用(個人思考、意見交流)

#### ＊全国・県学力学習状況調査結果

6年国語:全国+● 6年算数:全国+●

5年国語:全国+● 5年算数:全国+●

「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり  
新たな考え方に気付いたりすることができる」

6年:全国+● 5年:県+●



#### 【思いやりの心もち、助け合い高め合う集団】

- ・縦割り班活動(清掃、新体力テスト、外遊び)・異学年交流・学級会活動
- ・人権月間の取組(ソーシャルスキルトレーニング、人権標語、キラリコーナー、なかよし集会等)

#### 【健康・安全意識の高揚と体力の向上】

- ・生活がんばりカード、メディアコントロールデー
- ・交通教室、避難訓練(火災)
- ・体育主任の発案による、楽しみながら体力向上を図るコーナーの設置



#### 【地域との連携・協働】

- ・総合的な学習の時間等(ゲストティーチャー、校外学習、地域行事への参加)
- ・ボランティアによる支援(家庭科のミシン、放課後学習、朝活動での「語り」、環境整備)
- ・あいさつ運動(毎月12日、民生委員)

#### 【今後伸ばしていきたい力(課題)】

- ・自分の考えや思いをアウトプットする力
- ・元気なあいさつ(特に校外、来校者)
- ・自己有用感(学校の活動+地域での活動)



## 小学校部会

### 【学校経営重点目標について】

- ・「知」と「体」に関する項目の現状や今後の取組について説明

### 【委員の方のご意見等】

- ・タブレットを使うようになると、「書くこと」が少なくなり心配である。
- ・保護者の協力・支援や地域住民同士の思いやりが大切である。
- ・「元気☆キラリクラブ」に参加している児童は、始まるまでの時間、高ランチルームで真剣に宿題をしている。

### 【学校から委員の方への要望】

- ・自然災害等緊急時の引き渡しの対応に、可能であれば協力していただきたい。  
⇒次年度の引き渡し訓練に参加して、様子を把握したい。
- ・職員で毎月安全点検をしているが、学期に一度程度、第三者の視点で点検をしていただきたい。  
⇒前向きに協力していきたい。

○学校運営委員の皆様、今後とも、よりよい学校づくり及び「美星を誇れる子」の育成に向けて、学校運営に参画していただきますようお願いいたします。



## 保護者の皆様へ

11月10日(日)の美星ふるさと祭りでは、午前中に児童たちの参加を計画しています。当日の送迎は保護者の方でしていただくようになりますので、何卒ご協力いただきますようお願い申し上げます。後日、改めて文書でお知らせいたします。

【ブースでの発表】5・6年:地域学習の発表、4年環境学習(ごみの学習)の発表

【希望者による演技での発表】上学年:ソーラン節、下学年:アイドル(運動会で演技したもの)

## Pick Up!

\*\*\*\*\*

### 5年 海事研修 9/18(水)~19(木)

5年生が渋川での海事研修に行ってきました。自ら行動する姿は大変立派だったと、担任の先生から聞きました。身に付けた「秩序・友情・実践」の力を、学校生活でも生かしてほしいと思います。



### 2学期始業式 校長講話から

2学期のスタートにあたり、児童たちに「次の3つのことを頑張ってください。」と伝えました。

#### ○「失敗を恐れず、どんどんチャレンジ」

勇気をもってチャレンジして、自分の可能性を広げていきましょう。

#### ○「地域にパワーを! 地域からパワーを!」

頑張っている姿は地域の人たちに認められ、一人一人の自信につながっていきます。

#### ○「美星っ子のあいさつ」

3年生Oさんは「大きな声でするのはいいことだけど、相手の人を見てあいさつをしたら、もっと相手の方がうれしい気持ちになってくれると思います。」と書いてくれました。あいさつが更に良くなるよう児童会や学級で取り組んでくれると嬉しいです。

